

上越市立八千浦中学校 学校だより



携帯版 HP



令和7年8月29日（金）発行 8月号 題字 校長 （やちほあい）

実りの第2学期

校 長

夏休み明け、登校する生徒を学校近くの交差点で迎えました。「夏休みが終わって嫌だなあ」と重い足取りで登校してくるのではないかという心配をよそに、やや日に焼けた顔で爽やかにあいさつを返し、軽やかな足取りで横断歩道を渡って校門に入っていく生徒たちにたくましさを感じました。

私は夏休みに入る前の生徒たちに、「夏休みは普段できないことを体験して、一回り大きくなってきてください」と言いました。「普段できない体験」とは、「有名なテーマパークに行く」「おしゃれに整備されたキャンプ場へ行く」といったものを指すわけではありません。普段は顔を合わせない親戚に会って話をすることや、地域の夏祭りに参加して地域の良さを改めて感じるというようなことを指します。身近な家族や親戚などと語り合ったり、郷土愛を深めたりする経験を通ることが、自分を見つめなおし、人を成長させることになると思います。そんな時間を提供してくれるのが夏休みだろうと。

第2学期始業式で各学年の代表者が新学期の抱負を発表してくれました。第1学期を反省し、今学期の行事や学習課題を見据えた抱負を堂々と語っていました。登校を迎えたときと同様、生徒たちにたくましさを感じ、前学期より大きく見えました。足取りが重かったのは自分の方だったと気付かされました。

しっかりと目標をもって第2学期を迎えている生徒とたちを見ていると、こんな生徒たちと過ごす第2学期はとても楽しいことにあふれているのだろうと期待が膨らみ、元気をもらいました。

職場体験、校外学習、絆遠足、合唱発表を中心とした八千浦フェスティバル、部活動新人大会など、行



事が目白押しの第2学期は、農作物が実り、収穫されることと重なります。これまでの学習活動の成果が実り、行事が充実したものになることと同じように感じられます。学校には季節感があって素敵であると改めて感じました。

充実した季節の移り変わりを頼もしい生徒たちと送る喜びをもちつつ、生徒たちをしっかりと支援していきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、今学期もよろしくお願いいたします。

第2学期がスタート～各学年代表者が新学期の抱負を発表～

8月25日（月）、八千浦中学校第2学期始業式を行い、第2学期がスタートしました。始業式では、各学年の代表生徒が壇上に上がり、今学期の抱負を堂々と発表しました。

1年生の代表生徒は、今学期に頑張りたいことを2つ話しました。1つ目は学習です。前学期は単元テストで満足いく結果がでなかったので、2週間前から復習に取り組むことを決意しました。2つ目は部活動です。音楽部の活動で、思い通りの音が出せるよう練習に取り組みたいと語りました。絆遠足などの行事もしっかりと準備をして楽しい活動にしたいと話しました。

2年生の代表生徒は、3つの抱負を発表しました。1つ目は、職場体験学習について事業所の作業などにしっかり取り組み、敬語を使えるようにしたいと語りました。2つ目は授業に集中することです。苦手な教科でも先生の話をしっかり聞き、ノートを丁寧に取りたいと決意を述べました。3つ目は当番活動を責任をもって行うことです。給食当番や日直の仕事などをしっかりやり、仲間と楽しい第2学期を送りたいと話しました。

3年生の代表は第2学期は中学校の集大成のときであると位置付け、3つの決意を述べました。1つ目は、八千浦フェスティバルで披露を予定している全校合唱、学年合唱に力を入れたいということです。3年生の思いを合唱で表現できるよう、歌詞に思いを込めて練習したいと語りました。2つ目は学習への取組です。高校入試に向けた学習がいよいよ深まってきました。実力テストで成果が出るよう復習に取り組み、志望校に合格したいと語りました。3つ目は生徒会活動です。これまでの活動で、見通しを持つ力、企画力が高まりました。それらについて後輩に見本を示し、確実にバトンを渡したいと力強く決意しました。

私（校長）は頼もしい生徒たちと送る第2学期が楽しみでなりません。



わたしの主張上越地区大会に3年生が出場～優秀賞を受賞！～

8月26日（火）、わたしの主張上越地区大会が上越市教育プラザで開催され、本校代表として3年生が1名出場しました。本校代表生徒は「仲間がくれたもの」と題した意見発表を行い、仲間の存在が自分



の考え方を変えたことを発表しました。「負けん気が強い」ことも大事ですが、人と競って勝つことにより自分を満足させる考え方から、仲間の良さ、自分の良さを知り、自分にはない部分を仲間に学ぶ素直な気持ちをもって協力し合う大切さを、仲間の姿から学び、自分が変わったことを堂々と語りました。優秀賞を受賞した代表生徒の発表は、後日全校でも披露する予定です。

広島平和記念式典上越市中学生派遣事業に代表生徒が参加しました

8月5日（火）から7日（木）の日程で、広島平和記念式典上越市中学生派遣事業があり、本校からも1名の代表生徒が参加しました。毎年上越市では、原爆犠牲者に鎮魂の祈りを捧げ、核兵器や戦争がもたらす悲惨な歴史や平和の尊さを直に体験してもらうため、市内各中学校1名の生徒を広島平和式典に派遣しています。代表生徒からは、式典の参加や資料館の見学、平和の集いなどから学んだ内容を全校生徒に発表してもらう予定です。

